

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	115000-01-06	
事務事業名	起債事務			担当部課	企画部 財政課	
				電話番号	04-2964-1111	内線
総合計画 基本計画	施策の大綱	00		実施期間	昭和41年 ~ 年	
	政策(節)			その他の計画		
	施策(項)					
予算事業名	予算なし				予算事業番号	
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	地方自治法の規定に基づき、所要資金調達手段として、また、世代間の負担公平化を図る手段として、地方債の発行を行ってきた。					

2 事務事業の目的・内容			
対象	すべての市民	実施の根拠 (法令・条例等)	地方自治法第230条、地方財政法第5条
目的 (もたらそうとする成果)	地方債の発行により所要資金を調達し、その財政負担について元利償還金支払いという形で後年度に平準化することにより、経費の年度間調整と世代間の負担公平化を図る。また、地方債発行により増加する地方債残高について適正な管理を行う。		
全体の事業内容	地方債に相当と思われる事業の選択、起債同意(許可)申請事務及び借入事務。起債システムによる起債残高及び償還額の適切な管理。		

3 事務事業の実施状況と成果									
令和1年度の実施内容	普通建設地方債及び臨時財政対策債を事業費等に応じて計画的に起債した。償還についても計画的に実施できた。借り入れについては、時期を見極め、好条件で実施することができた。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施状況	① 普通建設地方債	目標値又は前年度値	千円	1,437,000	1,591,600	1,806,400	1,784,200	予算編成上の目標額	
		実績値	千円	898,600	1,466,500	1,158,500			
		達成率又は前年度比	%	62.53	92.14	64.13			
	② 特例地方債	目標値又は前年度値	千円	1,550,000	1,600,000	1,400,000	1,350,000	予算編成上の目標額	
		実績値	千円	1,616,546	1,595,093	1,356,648			
		達成率又は前年度比	%	104.29	99.69	96.9			
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 公債費負担比率	目標値又は前年度値	%	12	12	12	12	行政改革大綱の目標値12%以下とする。	
		実績値	%	10.5	10.7	11.4			
		達成率又は前年度比	※ %	114.29	112.15	105.26			
	② 地方債借入額と元金償還額	目標値又は前年度値	千円	2,851,150	3,025,861	3,297,644	3,522,666	地方債残高を減らすため、新規借入額を当該年度の償還元金(当初予算額)未満に設定。	
		実績値	千円	2,515,146	3,061,593	2,515,148			
		達成率又は前年度比	※ %	113.36	98.83	131.11			

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	0千円	0千円	0千円	0千円	
		決算(見込)額 ①	0千円	0千円	0千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.8人	0.7人	0.56人	
			嘱託・再任用	0人	0人	0人	
			パート等	0人	0人	0人	
		人件費 ②	4,577千円	3,939千円	3,064千円		
	総事業費 ③=①+②		4,577千円	3,939千円	3,064千円		
	国・県支出金 ④		0千円	0千円	0千円		
	その他特定財源 ⑤		0千円	0千円	0千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0千円	0千円	0千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		4,577千円	3,939千円	3,064千円			
効率性 指 標	指標名	⑦					
	コスト	③÷⑦	円	円	円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個 別 評 価	必 要 性	有 効 性	効 率 性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input checked="" type="checkbox"/> 大変有効である <input type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総 合 的 評 価	評 価		今 後 の 方 向 性
	適正な起債事務を遂行及び低金利な借入を行い将来負担の軽減を図ることができた。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改 善 課 題	令和 1年度の取り組み課題		改 善 の 評 価
	借入時における償還期間の設定をより厳格に見直し、適正な借入事務を行う。また、金利の動向に注視し、適正な借入時期や借入先を見極めつつ将来負担軽減を図る。		
	令和 2年度の取り組み課題		<input checked="" type="checkbox"/> 改善できた <input type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	借入時における償還期間の設定をより厳格に見直し、適正な借入事務を行う。また、金利の動向に注視し、適正な借入時期や借入先を見極めつつ将来負担軽減を図る。		
令和 3年度の取り組み課題			
今後、公共施設マネジメント事業計画に伴う各施設の整備が予定されていることから、起債額及び公債費において今後の推移を検証しつつ、適正な起債事務の遂行を図る。また、借入時には金利の動向に注視し、適正な借入時期や借入先を見極めつつ将来負担軽減を図る。			

◆ 2次評価

総 合 的 評 価	今 後 の 方 向 性	具 体 的 内 容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	